

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由	
家計動向 関連 (沖縄)		ゴルフ場（経営者）	・県外客が増加している状況である。	
		百貨店（店舗企画）	・旧盆の日程で月によっては浮き沈みはあるとみられるが、観光客増加に伴い食品の消費も増えることから、引き続き堅調な推移と予測している。	
		スーパー（企画担当）	・改装店が好調に推移し、新店オープンによる売上が見込める。	
		コンビニ（経営者）	・暑くなると飲み物類が売れるので品ぞろえをして売り損じが無いようにする。	
		旅行代理店（マネージャー）	・ここ2～3年、沖縄本島は台風など自然災害の影響が少なく済んだが、今年辺り反動が来ないか心配である。しかし、ある程度の売上は見込める状態である。	
		コンビニ（代表者）	・観光に支えられ、好調に推移する。	
		衣料品専門店（経営者）	・今月も、景気は良くなっている感じはしない。観光客は多くなっているが、地元客が少ない状態が続いている。また、新商品の購買意欲は相変わらず強さに欠け、まだ回復には時間が必要とみられる。	
		乗用車販売店（経理担当）	・観光関連が好調なので、全体が引っ張られている印象である。	
		その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・観光客が多くなっている分、入客は微増すると思うが、採用面でベテラン技術者が大変採りにくい。また、人件費、経費の増加で経営は厳しい。	
		住宅販売会社（代表取締役）	・工事受注は安定しているものの、現場代理人が足りず見積をお断りしたり、又は工事着工時期の先延ばしをお願いするなどの案件が発生している。	
		スーパー（販売企画）	・来月、商圈内に競合店の新規オープンが予定されているため、やや悪くなることが予想される。	
		その他専門店〔書籍〕（店長）	・ぐずぐずと悪くなっている。特に良くなる要因が見当たらない。	
	企業動向 関連 (沖縄)		観光型ホテル（マーケティング担当）	・現段階における予約状況から推測される今後2～3か月後の客室稼働率は、ほぼ前年並みの見込みである。
		住宅販売会社（営業担当）	・大型ショッピングセンターやホテル、分譲マンション建設により、戸建て住宅への業者手配がより厳しくなりつつある。	
		商店街（代表者）	・商店街の零細小売業でも、特に衣料品関係が大変悪い。客は単価を落としやすい大型店に行っているとの話がよく聞かれる。辞める店も多くなってきている一方、辞めたくても辞められないということもあると聞く。その代わりに小さい飲み屋が乱立して、お互い足の引っ張り合いをしている状況である。	
		-	-	
		輸送業（代表者）	・生コンは、離島のホテル等のリゾート関連の民間工事が動き出しており、また公共工事も多く、出荷が増勢である。アスファルト舗装も港湾工事の本格化や道路整備等で、先々は期待できる。長期的にはクルーズ船対応の岸壁工事が予定されている。	
		輸送業（営業）	・家具、家電を除き量販店や外食向け取扱物量が前年比で増えている。今後も数か月は伸びる見込みである。また、既存や新規の受託業務の受託料金改定も進み、人材確保のために大幅に増えている労務費による収益悪化も改善の兆しが見える。	
		食料品製造業（総務）	・特売時や低価格商品の売行きはいいが、通常価格での消費動向は活発でないので景気が良いという実感が無い。	
		窯業・土石製品製造業（経営者）	・7～8月ごろから需要見込みがある。	
		広告代理店（営業担当）	・県内企業の販促活動が、新年度に入ってから前年度と比べてやや消極的な傾向にある。この状況はしばらく続きそう、回復の目処も立っていない。本土大手資本の企業との競争や海外企業との競争が厳しさを増すなかで、先行きを不安視している可能性は否めない。	
		-	-	
		x	建設業（経営者）	・新規で見込み度の高い客の引き合い件数が少なくなった。
雇用 関連 (沖縄)			-	-
			求人情報誌製作会社（営業担当）	・前年も6月に向けて求人数が増加した。
		人材派遣会社（総務担当）	・求人条件により、求職者の反応にバラツキがある。	
		学校〔専門学校〕（就職担当）	・売手市場となっはいるが、採用については厳選している企業が多く、定員に達するまで続くとみられる。	

	学校 [大学] (就職担当)	・新卒求人が活発になっており、企業側の採用意欲を感じる。学生の就職活動にも拍車がかかっている。
	求人情報誌製作会社 (編集室)	・夏休み等の時期は、求人件数は若干落ちる傾向にある。特に8月は減少すると予想している。
x	-	-